



【教育目標】 自ら学び正しく判断して行動する国際性豊かな児童生徒の育成
～～～ 一人一人が輝く子どもの姿を求めて ～～～

☆ 10月の目標

☆安全の「あ」
健康な自分・・・
※体力づくりをしよう
※手洗い、うがいを
しよう



☆配布物のお知らせ

1 学校便り 29号

☆今後の主な予定

- ・10月15、22、29、11月5日
個人懇談会
- ・10月29日
授業参観、弁論大会
漢字検定、バザー

「楽しかった運動会」の作文 特集



☆うんどう会 二年二組

ひろせしゅうじ

九月二十四日にぼくがかよっている日本語学校でうんどう会がありました。いろんなきょうぎがありました。はじめに六十メートル走をしました。でも、あいてがはやくてぼくは四いでした。ぼくがうんどう会の中で一ばんすきなきょうぎは、トルネードせん風でした。さいごにやったきょうぎは、玉入れでした。一ばんさいごにかつたのは白ぐみでした。とてもくやしかったです。でも楽しいうんどう会でした。



☆うんどう会 二年二組

片山 智晴

わたしは土曜日、日本語学校でうんどう会がありました。わたしは、白ぐみがよかったです。れど赤ぐみになってしまいました。なぜかという、一回も白ぐみになったことがないからです。そして、六十メートル走が一ばん楽しかったです。そして、一年生の時は二位でした。ただ、今年は一位をとったのでとてもうれしかったです。つぎに、玉入れが二ばん目におもしろかったです。時間がとてもみじかいのでむずかしかったです。三ばん目にも大玉ころがしが楽しかったです。四ばん目にトルネードせん風が楽しかったです。四人のちからをあわせてやらないととてもむずかしいです。さいごのリレーは赤がかちました。白ぐみがゆうしようしたけど、とてもたのしかったです。らい年はかちたいです。

☆うんどう会 二年二組

竹村 朋花

わたしがうんどう会で一ばんうれしかったのは、六十メートル走を走った時でした。わたしは六十メートル走を走って、二ばん目にはやかったからです。わたしは、お母さんやお父さんにほめられました。わたしは玉入れが一ばん目にうれしかったです。なぜなら、さいしょに一年生がやった時、しろぐみがかったからです。そして、わたしはさいごは、赤ぐみがかつたなと思つたら、白ぐみがかつたんです。わたしはすごくうれしかったです。



☆うんどう会 一年三組

ゆだて るな

わたしは、うんどうかいでおおたまころがしをしました。ふたりペアでいっしょうけんめいがんはりしました。じぶんがころがしたいほうにボールがいかなかたけど、ふたりでがんばりました。たのしかったです。またうんどうかいをやりたいです。



☆うんどう会 一年三組

ホーバスジョナ

きのうは、にほんごがっこうでうんどうかいでした。たのしかったです。ほくはあかぐみです。だれどしろぐみがかちました。さんねんでした。



☆うんどう会 一年三組

すず木けいた

うんどうかいではまりました。そして一ばんになりました。うれしかったです。大玉ころがしもたのしかったです。



☆「あきらめるな」 五年二組

齋藤 志織

運動会がいよいよやってきました。リレーに出るのが楽しみでねられました。クラスの代表になつておもうと、うれしくなりました。六時半にアラームが鳴つてもわたしは起きませんでした。用意が終わつて車に乗りました。1時間半後に学校に着きました。いよいよリレーの時間になりました。バトンをわたす練習をたくさんしました。バトンを落とすたらどうしよう、ころんだらどうしよう、とずっと思つていました。けれど校長先生の言葉を思い出しました。白組のためにはがんばらなくていい。パン！と音がして四年生の女子がはりました。そして、四年生の男子にわたりました。四年生の男子がこつちに向かつて走つてきました。わたしの番だ。バトンをつけてきました。本気を出して走りました。でも、二〇メートルは、やっぱり長いので、スピードが落ちるのに気が付きました。けれど、やっと五年生の男子が見えてきました。私は出来たんだと思いました。私は二位でバトンをおわたしましたが、ゴールラインを見に行つてみると私のチームが勝っていました。みんなとハイタッチをしました。私はうれしくて楽しくていい汗をかいたと思つていました。





☆もう一つの運動会から・・・

「熱動会」五年二組 近藤 和暉

ぼくは熱を出していたので、運動会に行けませんでした。なので、熱のことについて話したいと思います。近藤組の第一回目の記録は、三十七・五度でした。あ、熱がある！運動会はどうしよう、とても心配になりました。ここで、近藤組がヒートアップしてきました。三十九・四度。これはすごいですね。暑くて苦しくて夜はねむれません。のどはいたくなるし、鼻水やくしゃみの大さわぎ、まるで運動会です。その後も三十九度以上。上の好記録が出ますが、へとへとな体からは歓声どころか悲鳴が聞こえてきそうです。ひどいときには、ついに四十度も超え、運動会どころではなかったです。おいしいものも食べられないし、病院に行ったので、ピンのドロドロの飲み薬をもらい毎日飲みます。ものすごくおいしくないので、ついに、九月二十七日、三十六・三度。急に下がりました。前よりずっと体がらくになりました。その日ははずしかったです。元気なので、この作文を書きました。運動会には行けなかったけど、代わりに熱には、勝つことができました。もしかししたら、また明日熱が上がるかもしれない。そう考えると気持ちが落ち込んできた。せつなく熱が下がったのになあ。



☆うんどうかい

二年一組 バグリーありさ

わたしははしるこがすきでした。三いだった。わるくない。わたしはうんどう会が大好き。



☆うんどうかい

二年一組 いなつぎ 葵

九月二十四日土曜日は、日本語学校のうんどう会でした。わたしは、白ぐみでした。わたしが一ばんおもしろかったのは、トルネードせんぶうです。四人でほうをもつて走ったのがたのしかったです。わたしは、さいしゅ白ぐみがまけるかと思っていましたが、白ぐみがかちました。うれしかったです。



☆うんどうかい

二年一組 成田 安曇

わたしは、きょううんどう会をしました。一ばん目にやったのはときょうそうです。六十メートルはしりました。わたしは、パーではしりました。二ばん目は、大玉ころがしです。わたしは、大玉をまわした人と早くまわしました。三ばん目は、玉入れでした。わたしは、いっぱいジャンプして入れました。わたしは大玉も玉入れもかちました。楽しかったです。わたしは赤ぐみでした。だけど白ぐみがかちました。



☆きんちょうしたリレー

六年二組 吉尾亮太郎

運動会で一番心に残った場面は、リレーです。ぼくは、今まではずっと補欠でしたが、今年は、選手に選ばれました。リレーが始まる前は、すごくきんちょうしました。しかも、半周走らなくてはいけなそうと思って、ドキドキしてしまいました。

五年の男子も終わり、次に走ると思ったらきんちょうがとまりませんでした。六年女子がやってきました。黄色一位、白二位、緑三位、赤四位。ぼくは白でした。二位だったけれど油断はできないと思いました。

バトンをもらって百メートルダッシュして、息ぎれしそうになりました。残りの百メートルはきつかったです。緑チームが追い付いてきました。全力でダッシュしないといけないと思って、がんばって走りました。黄色チームはもうゴールしていました。あと八十メートル。七十七メートル。頭の中で数えながら走りまわっていました。ぼくたち白チームは、二位になりました。運動会は、ぼくたち白組が勝ちました。

日本語学校最後の運動会は勝ってよかったです。



☆うんどうかい

二年三組 竹内しゅんすけ

ぼくは、第三十五回目のうんどう会にすることができてとてもすごかったです。はじめてのうんどう会だったからものすごくうれしかったです。入場門の前でまわっている間は、ものすごくワクワクしました。

ぼくが、うんどう会で一ばんたのしかったのは、玉入れです。玉がいっぱい入ったのしかったです。



☆運動会 六年二組

「初めてのリレー」イシレジ 愛子

赤チームが勝っている。やっ。た。赤チームの友だちのらんがさわいできました。私は、今日初めて運動会のリレーをしました。私は、今年白チーム。負けられない。負けられないぞ。私は、こう考えて夢になったので、エイジア、私の白チームの友だちが私にぶつかった時におどろいてしまいました。ごめん、エイジアはあやまりました。平気だよ。だいじょうぶ。私は、にっこりして言いました。エイジアは、走るぞ」というような準備をしていました。大の仲良し四人組のエイジア、らん、みらと私はリレーに出ることになっていました。エイジアは、白。みらは緑。らんは赤で私は黄色。もうそろそろ私の順番です。五年の男子がバトンをわたします。そして、私はバトンをもって走りました。止まらないで走りました。どんどん行つて、さいこの方で止まりたくなくなりました。私の足とお腹が痛くなりました。のどがかわいてきました。エイジア、らん、みらは後ろを走っていました。私はにっこりして、負けたくないぞ」という思いながらアンカーに近づいていきました。私は倒れそうになりました。アンカー、バトンをわたしました。あ、もうつかれた。エイジアは、ゼーゼーして言いました。私も「もう、歩けない」と言った。私たちも「と、みらとらんがさげんだ。早く席にもどろう。エイジアがさげびました。もう疲れて、座りたい。お弁当だし急がなければ」と言っていました。

